

山形県広報誌県民のあゆみ令和7年1月号テキスト
データ読み上げ用として加工しています。

<表紙>

山形県広報誌／県民のあゆみ 令和7年1月号 第643号

県民のあゆみ1月号

特集1 介護の未来を支える人材の確保に向けて（2ページ）

特集2 雪害事故から身を守るために（4ページ）

特集3 令和5年度の決算がまとまりました（5ページ）

奏であう人（8ページ）

潜入レポート！（16ページ）

今月の表紙

特別養護老人ホームで働くミャンマー出身の技能実習生のお二人と、指導担当の介護課長の鈴木さん。最新技術も活用し、質の高い介護の提供に取り組んでいます。

（撮影場所：さくらホーム天童）

（注釈）撮影時のみマスクをはずしています。

<2から3ページ>

タイトル **特集 介護の未来を支える人材の確保に向けて**

写真キャプション：写真のさくらホーム天童（さくら福祉会）は、働きやすい職場づくりに取り組み、県の「ダイヤモンドスマイル企業」にも認定されています。

高齢者一人ひとりがいきいきと安心して暮らせる山形県を目指し、県では介護サービスを支える人材の確保に取り組んでいます。

介護現場の現状と課題

私たちが、慣れ親しんだ地域で安心して暮らし続けるためには、質の高い介護サービスは欠かせません。

全国的に少子高齢化が進む中、本県でも高齢化率が上昇しています。本県の総人口に占める高齢者の割合は、2040年には約41パーセントに達すると推計され、今後も介護サービスの需要は高まる見込みです。

一方で、介護サービスを支える介護職員の有効求人倍率は、全職種の平均を大きく上回り、求人数に対して求職者数が少ない、人手不足の状況です。

これまでと同様の質の高い介護サービスを持続していくためには、介護を担う多様な人材の育成や確保が必要です。

山形県の高齢化率の推移

2010年（平成22年）

高齢者数（65歳以上）：321,722万人

高齢化率：27.6パーセント

2020年（令和2年）

高齢者数（65歳以上）：359,554万人

高齢化率：33.7パーセント

2030年（令和12年）

高齢者数（65歳以上）：355,036万人

高齢化率：37.6パーセント

2040年（令和22年）

高齢者数（65歳以上）：338,554万人

高齢化率：40.9パーセント

山形県内の有効求人倍率（令和6年9月）

全職種平均 1.34倍

介護関連 2.98倍

働きやすい環境づくり

県では、介護職員の育成や確保、定着、離職防止に向けて、「山形県介護職員サポートプログラム」を策定し、5つの柱を定め、関係機関と連携して総合的に支援を行っています。

今回は、その中から今年度特に力を入れている取組みを紹介します。

山形県介護職員サポートプログラム

- 1 理解促進（出前講座、情報発信など）
- 2 育成・確保（修学資金貸付、外国人材受入支援など）
- 3 定着・離職防止（相談窓口の設置など）
- 4 介護技術・知識向上（研修会の開催など）
- 5 雇用環境の改善（デジタル技術の活用など）

介護職員が働きやすい環境づくり

介護の仕事の魅力発信

介護の仕事は、ケアを通じて利用者の生活を豊かにする、やりがいのある仕事です。資格がなくても、未経験でも挑戦でき、実務経験や研修などにより、資格取得をはじめキャリアアップを目指すこともできます。

介護の仕事の魅力を伝えるため、県では、高校生や大学生などを対象に、「やまがたかいごのしごと出前講座」を実施しています。講座は、現職の介護職員などが講師となり、実体験をもとに仕事内容ややりがいなどを紹介するもので、令和5年度には延べ490名が参加しました。また、動画でも介護の仕事の魅力を紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

介護のプロの技術と内面を紹介する「マイダイアリー」

動画はこちら

<https://youtu.be/yzuba90RT94?si=oqBdKogJgz-IFtUM>

県内で働く現役の介護職員への取材を通して、介護の仕事、やりがいなどを紹介しています。

ケアに集中できる現場づくり

県では、今年度「山形県介護生産性向上総合支援センター」を開設し、最新技術などを活用して、介護サービスの質の向上と、働きやすい介護現場づくりを同時に進めています。

同センターでは、専門家が介護事業者を訪問して課題の特定から解決までをサポートする伴走支援や、介護事業者からの相談対応、介護テクノロジー機器の効果的な活用方法や介護現場の業務効率化の方法などを学ぶ研修会などを行っています。

山形県介護生産性向上総合支援センター

〈支援内容〉

相談窓口・伴走支援、介護ロボットなどの試用貸出、研修会の開催 など

電話番号 023-664-2778 受付時間 月曜日から金曜日 午前9時から午後5時まで

例えば、介護記録のデジタル化は、作成の時間が短縮され、ケアの時間を増やすことができます。介護の質の向上と、職員のモチベーションアップの両方につながりますよ！

写真キャプション：センター長 寒河江貴子さん

詳しくはこちら

<https://y-kaigoseisan.com>

外国人材の県内定着の促進

介護現場の人手不足を背景に、本県でも介護職員として働く外国人材は増加し、令和6年度には268名が活躍しています。

県では、「山形県外国人介護人材支援センター」を設置し、外国人介護職員本人と、就労先である介護事業者に対して、巡回相談の実施や相談窓口の設置などにより県内定着に向けた支援を行っています。

同センターでは、介護事業者や外国人介護職員へのニーズ調査を踏まえ、今年度新たに、長期就労が可能となる国家資格「介護福祉士」合格に向けた支援や、本県の歴史や文化、公共交通機関の乗り方などを学ぶ交流会を開催しています。

県内で働く外国人介護人材の推移

令和2年 68人

令和3年 63人

令和4年 124人

令和5年 163人

令和6年 268人

悩みごと、困りごとは「山形県外国人介護人材支援センター」に相談！

電話番号 023-676-5456 受付時間 月曜日から水曜日 午前9時から午後5時まで

地域生活学習交流会

昨年実施した交流会では、外国人介護職員の皆さんが、地域の歴史や文化のほか、地域連携 IC カードチェリカを利用したバスの乗り方などを学びました。

写真キャプション：山居倉庫（酒田市）

写真キャプション：上杉家廟所（米沢市）

質の高い介護を守るために

本県の質の高い介護サービスを支えているのは、介護現場で働く職員の皆さんです。県では、引き続き、多様な人材の育成・確保と、働きやすい介護現場づくりに取り組んでいきます。

ぜひご覧ください！

県政テレビ番組いきいきやまがた放送のご案内

「介護の仕事の魅力」と題して県内民放4局で特別番組（30分）を放送します。

テレビユー山形（TUY） 1月5日（日曜日）午後4時から

山形放送（YBC） 1月12日（日曜日）午後2時から

さくらんぼテレビ（SAY） 1月19日（日曜日）午後4時から

山形テレビ（YTS） 1月25日（土曜日）午後3時55分から

放送時間は変更になる場合があります。

問い合わせ 高齢者支援課 電話番号 023-630-2189

<4 から 5 ページ>

タイトル **危険がいっぱい！雪害事故から身を守るために**

■県内における雪害事故の状況

過去5年間での雪害事故による死傷者は、死亡者30名を含む498名で、そのうち高齢者（65歳以上）が約6割を占めています。

原因別では、屋根などからの転落が全体の約5割となっています。

■こんな事故が発生！

- 自宅2階の屋根の雪下ろし中に転落した
- 除雪中、屋根からの落雪により埋没した
- 除雪中、除雪機と自転車小屋の間に挟まれた
- 屋根の雪を下ろすために、はしごを登っているときに転落した

●除雪機が止まってしまい、雪の塊を手で排除しようとしたところ、動き出し、手が巻き込まれた

〈雪害事故の原因 過去5年間の状況（令和1から令和5年度）〉

転落 260人

転倒 121人

落雪 64人

除雪機 33人

その他 20人

安全な雪下ろし作業8つのポイント

1 2人以上で！周囲にも注意！

- 事故に備えて2人以上で作業しましょう。
- 軒下の人や電線にも注意しましょう。

2 安全な服装で！

- ヘルメットを正しく着用し、動きやすい服装にしましょう。

3 命綱を使いましょう！

- 安全帯などを使用し、命綱を付けましょう。
- 命綱はザイルや麻ロープを使いましょう。

4 はしごはしっかり固定！

- はしごはロープで建物に固定し、足元をしっかり固めましょう。

5 使いやすい除雪道具を！

- 軽くて雪が付きにくいアルミ製スコップなどを使用しましょう。

6 屋根の雪のゆるみに注意！

- 暖かい日は、屋根の雪がゆるんで転落の危険性が高まるため、天気予報を確認しましょう。

7 無理な作業はやめましょう！

- 体調が悪いときは避けましょう。
- 十分に休憩を取りながら行いましょう。

8 順序を守って、足場は特に注意！

- 屋根の上部から順に雪を下ろしましょう。
- 雪止めの上に足場を作りましょう。

雪下ろしの安全な服装

ヘルメット：あごひもを締める

動きやすい服装：厚着はダメ！

命綱をつなぐ安全帯：抜け落ちる心配のないもの

ゴム長靴：すべりにくいもの

雪下ろしや除雪作業に役立つ情報

安全に冬期間を過ごすためには、こまめな情報収集が大切です。冬期間の生活に役立つ情報を以下のホームページで随時発信していますので、ご活用ください。

また、命綱を住宅に固定するためのアンカー設置は、市町村の「住宅リフォーム補助金」の対象です。お住まいの市町村へご相談ください。

大雪警報の発表状況などを調べる

こちら防災やまがた！

https://www.pref.yamagata.jp/bosai/kochibou/bousai_jouhou/setsugai/index.html

降雪量の予測などについて調べる

山形県雪情報システム

<https://dim-sp-cont.wni.co.jp/yamagata-snow/docs/index.html>

雪下ろしのタイミングを調べる

雪おろシグナル

<https://seppyu.bosai.go.jp/snow-weight-yamagata/>

問い合わせ 防災危機管理課 電話番号 023-630-2230

タイトル

令和5年度の決算がまとまりました

一般会計

一般会計の決算額は、歳入が6,975億9,588万円、歳出が6,870億2,809万円で、歳入歳出差引額（形式収支）は105億6,779万円の黒字となりました。歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越す事業に充てる財源を控除した実質収支は、61億5,187万円の黒字となりました。

歳入額 6,976 億円

（内訳）

自主財源は、県税1,174億円、諸収入1,053億円、その他899億円の計3,126億円。

依存財源は、地方交付税1,921億円、国庫支出金1,022億円、県債667億円、その他240億円の計3,850億円。

歳出 6,870 億円

（内訳）

教育費 1,086 億円、商工費 969 億円、土木費 942 億円、公債費 891 億円、民生費 808 億円、農林水産業費 534 億円、総務費 329 億円、衛生費 300 億円、警察費 254 億円、その他 756 億円。

令和 5 年度の主な取組み

- ・第 4 次山形県総合発展計画の基本目標である「人と自然がいきいきと調和し、真の豊かさと幸せを実感できる山形」の実現に向け、さまざまな分野でのリスキリング（学びなおし）といった「人」への投資を盛り込み、ポストコロナの県づくりを推進する視点を重視しながら各種施策を推進
- ・ポストコロナへの対応をはじめ、学校における熱中症対策、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者への支援なども実施

決算額の推移

令和元年度／歳入 6,046 億円／歳出 5,969 億円

令和 2 年度／歳入 7,173 億円／歳出 6,971 億円

令和 3 年度／歳入 7,478 億円／歳出 7,350 億円

令和 4 年度／歳入 7,375 億円／歳出 7,247 億円

令和 5 年度／歳入 6,976 億円／歳出 6,870 億円

決算額は、前年度と比較して、歳入は 399 億円、歳出は 376 億円減少しましたが、コロナ禍前の令和元年度より大きく、歳入・歳出ともに過去 20 年で 4 番目に大きい規模となりました。

調整基金残高の推移

令和元年度／236 億円

令和 2 年度／281 億円

令和 3 年度／432 億円

令和 4 年度／418 億円

令和 5 年度／459 億円

5 年度末の調整基金（財政調整基金および県債管理基金）の残高は、前年度と比較して 41 億円増加しました。

県債残高の推移

令和元年度／県債残高 1 兆 1,732 億円

内訳／臨時財政対策債 4,404 億円／補正予算債等 677 億円／災害復旧事業債 128 億円／その他の県債 6,522 億円

令和 2 年度／県債残高 1 兆 1,813 億円

内訳／臨時財政対策債 4,293 億円／補正予算債等 818 億円／災害復旧事業債 163 億円／その他の県債 6,538 億円

令和 3 年度／県債残高 1 兆 1,775 億円

内訳／臨時財政対策債 4,227 億円／補正予算債等 948 億円／災害復旧事業債 178 億円／その他の県債 6,423 億円

令和 4 年度／県債残高 1 兆 1,619 億円

内訳／臨時財政対策債 3,985 億円／補正予算債等 1,090 億円／災害復旧事業債 187 億円／その他の県債 6,358 億円

令和5年度／県債残高1兆1,445億円

内訳／臨時財政対策債 3,684億円／補正予算債等 1,190億円／災害復旧事業債 188億円／その他の県債 6,384億円

5年度末残高は、前年度と比較して174億円減少しました。また、「その他の県債」残高が2年度末残高を下回るという行財政改革プランの目標を達成しました。

公営企業会計

公営企業4事業会計の合計で、総収益は135億2,058万円、総費用は105億9,829万円となり、純利益は前年度に比べ4億8,937万円減少し、29億2,229万円となりました。

これは、小国町明沢川地点における水力発電所建設の中止に伴う特別損失の計上などにより、電気事業の費用が増加したことなどによるものです。

各事業会計別の決算の状況

電気事業／

総収益／64億6,600万円

総費用／44億5,700万円

純利益／20億1,000万円（前年度比5億5,300万円の減）

工業用水道事業／

総収益／5億7,900万円

総費用／4億5,400万円

純利益／1億2,600万円（前年度比3,800万円の増）

公営企業資産運用事業／

総収益／1億4,700万円

総費用／1億1,800万円

純利益／2,900万円（前年度比400万円の増）

水道用水供給事業／

総収益／63億2,800万円

総費用／55億7,000万円

純利益／7億5,800万円（前年度比2,200万円の増）

合計／

総収益／135億2,100万円

総費用／105億9,800万円

純利益／29億2,200万円（前年度比4億8,900万円の減）

病院事業会計

総収益は425億8,600万円、総費用が437億1,100万円で、総収支は前年度に比べ29億6,900万円減少し、11億2,500万円の純損失となりました。

これは、診療単価の上昇などに伴い医業収益が増加したものの、新型コロナウイルス感染症関係補助金の減少に伴い医業外収益が減少したことや、高額医薬品の使用の増や手術件数の増に伴う材料費の増などにより、医業費用が増加したことなどによるものです。

県立病院の決算の状況

中央病院

総収益／257億5,300万円

総費用／250億2,900万円

総収支／7億2,500万円（前年度比11億5,900万円の減）

新庄病院

総収益／103億2,400万円

総費用／109億5,700万円

総収支／マイナス6億3,300万円（前年度比11億5,300万円の減）

河北病院

総収益／34億7,700万円

総費用／39億2,300万円

総収支／マイナス4億4,600万円（前年度比2億9,700万円の減）

こころの医療センター

総収益／29億8,700万円

総費用／34億6,000万円

総収支／マイナス4億7,200万円（前年度比3億2,000万円の減）

本局

総収益／4,500万円

総費用／3億4,200万円

総収支／マイナス2億9,800万円（前年度比3,900万円の減）

合計

総収益／425億8,600万円

総費用／437億1,100万円

総収支／マイナス11億2,500万円（前年度比29億6,900万円の減）

注釈 単位未満を四捨五入しているため、合計や差し引きが一致しないことがあります。

問い合わせ

一般会計／会計局会計課 電話番号 023-630-2716

注釈 調整基金、県債については総務部財政課 電話番号 023-630-2044

公営企業会計／企業局総務企画課 電話番号 023-630-2735

病院事業会計／病院事業局県立病院課 電話番号 023-630-3104

< 6 から 7 ページ >

特集 ラーメン県そば王国やまがた

つい食べたくなるラーメンとそば

寒空で冷えた体を温める、至福のラーメン。村山地域はまろやかな甘味が特徴の牛骨スープを使ったラーメン、最上地域は食感が楽しいとりもつをトッピングした「とりもつラーメン」、置賜

地域は鶏ガラスープに細い縮れ麺が特徴の「米沢ラーメン」、庄内地域は魚介系スープに自家製麺を合わせた「酒田のラーメン」など、県内各地で特徴的なラーメンを楽しめます。

- 写真キャプション1 とりもつラーメン
- 写真キャプション2 酒田のラーメン
- 写真キャプション3 米沢ラーメン
- 写真キャプション4 そば店などで提供される鳥中華
- 写真キャプション5 板そば
- 写真キャプション6 月山山菜そば

各市町村のラーメン・そば情報はこちら

https://yamagatakanko.com/features/detail_379.html

山形県はそば街道が13か所もあるなど、そば処として全国的に知られ、地元はもちろん県外のそばファンからも支持されています。老舗や名店が数多くあり、昔ながらの素朴な店構えや、長年培われた打ち方・ゆで方・つゆ、素材へのこだわりなど、各店とも個性豊かです。

ラーメン県そば王国の魅力を発信！

県では、県内各地の特色あるラーメン・そばの味を楽しめるイベント「『ラーメン県そば王国』フェスティンやまがた」の開催や、「ラーメン県そば王国」の名称の商標登録、ロゴマークの公募などを行い、ラーメン・そばの魅力発信に取り組んでいます。

1月は、フラワー長井線ラーメン・そば出前列車の運行、ラインを活用したスタンプラリーの開催など、さまざまなイベントがあります。皆さんの参加をお待ちしています。

ラインの友だち追加はこちら

https://liff-gateway.lineml.jp/landing?follow=%40669jhnix&lp=C4kwIp&liff_id=2005476495-Ny8031GW

ロゴマークも決定!!

全国から100件を超える応募があり、選考の結果、ロゴマークはこちらの作品に決まりました！

ピックアップ！

冬こそおすすめ！子ども向け屋内施設

寒い冬でも快適に遊べる屋内施設は、小さなお子さんでも安心して楽しめます。

「やまがたわくわく体験ガイド」では、県内各地の屋内遊戯施設や体験施設などを紹介しています。冬のお出かけにも、ぜひご活用ください！

やまがたわくわく体験ガイド

<https://kosodate.pref.yamagata.jp/odekake>

山形県産業科学館（山形市）

さまざまな体験コーナーや展示があり、空気、音、電気などの科学の基礎や本県の産業などを楽しく学べます。

クラッピンサガエ（寒河江市）

目を惹く中央の大型ネット遊具「せかいじゅ」は、日常ではなかなか体験できない浮遊感を楽しめます。

タイトル **県政トピックス** こんなことがありました

1) 鏡選手、パリオリンピックの感動をありがとう！

山形県県民栄誉賞贈呈式（令和6年11月24日 山形市）

山形市出身の鏡優翔（かがみゆうか）さんに、吉村知事から「山形県県民栄誉賞」を贈呈しました。鏡さんは、昨年開催されたパリオリンピックの女子レスリング76キログラム級で、女子最重量級では日本初となる金メダルを獲得しました。また、これまでも、国内はもちろん、2022年の世界選手権大会3位、2023年の世界選手権大会優勝など、世界の舞台で活躍し、県民にたくさんの希望と活力を与えてくださっています。鏡さんの今後ますますのご活躍をお祈りします！

2) 地域をつなぐ高規格道路

高規格道路「新庄古口道路（10.6キロメートル）」全線開通（令和6年12月7日）

新庄市から戸沢村に至る新庄古口道路は、最上地域と庄内地域を結ぶ国道47号と並行し、新庄一酒田間を結ぶ高規格道路「新庄酒田道路」の一部を構成します。今回の開通により、沿線地域において、大雨などの災害に強い道路ネットワークが構築されるとともに、県立新庄病院への救急搬送時間の短縮など、さまざまな効果が期待されます。県では、引き続き、本県の高規格道路ネットワークの早期完成に向けて取り組んでいきます。

写真キャプション 提供：国土交通省山形河川国道事務所

3) アランマーレ山形、念願のSVリーグ初勝利！

アランマーレ山形 vs クロベアクアフェアリーズ（令和6年11月9日 富山県黒部市）

国内トップリーグであるSVリーグに参戦しているアランマーレ山形は、今シーズンの9試合目をアウェーの富山県で戦いました。試合の序盤から、粘り強い守備と得意のサーブで流れをつかんだアランマーレ山形は、その後も着実に得点を重ね、見事3対0でSVリーグ初勝利を収めました。創部から10年目という節目を迎える今シーズンも、引き続きアランマーレ山形らしい全員バレーで大いに力を発揮されることを期待しています。

クレジット Aranmare YAMAGATA

<8から11ページ>

タイトル **奏であう人** ボリューム79

撮影場所 尚美堂（山形市）

キーワード 時代と共に歩む山形の工芸品

山形の工芸品の販売や魅力を伝える取組みを行う逸見良昭さんと、笹野一刀彫りの工人である小山泰弘さん、山形系こけしの工人である志田楓さんに、山形の工芸品の可能性についてお聞きしました。

小山泰弘（こやまやすひろ）さん（米沢市）

1983年生まれ。米沢市出身、同市在住。30歳を契機に、地元に関わる仕事をしたいと考えていたところ、地元の笹野一刀彫の後継者がいないことを耳にし、幼馴染3人で名工・高橋清雄さんに師事。現在、3人は工人のグループ「笹野一刀彫おたか三兄弟」として活動している。

逸見良昭（へんみよしあき）さん（山形市）

1961年生まれ。山形市出身、同市在住。土産品を扱う（株）尚美堂代表取締役社長。工芸品の工人との対話を重ねながら、オリジナル商品をプロデュースし、時代に合わせた新たな商品を提案している。職人が高齢化する、花笠づくりの承継にも取り組む。

志田楓（しだかえで）さん（西川町）

1996年生まれ。西川町出身、同町在住。家業の菊摩呂こけしを絶やしたくないとの思いから、家業を継ぐ決意をする。高校卒業後、デザインや木地挽きを学び、現在は菊摩呂こけし工房の工人として、伝統のこけしやユニークな創作こけしを多数生み出している。

山形の工芸品が秘めた可能性

今年で創業から88年を迎える土産品店・尚美堂の三代目として、長年山形の工芸品を扱ってきた逸見さんは、消費者のニーズの変化を肌で感じ取ってきました。

そのため、逸見さんは、2015年に山形駅ビルの土産品店を改装するにあたり、新たなコンセプトの店舗にしようと考え、県内各地の工芸品の工人たちの元を訪ねたと言います。

「各地で受け継がれている工芸品は、それまで知らなかったことを悔やむほど、素晴らしいものばかりでした。だからこそ、工芸品に何か新しい要素を加えることで、より多くのお客様に手に取ってもらい、作り手と買い手の橋渡しをしたいと考えたのです」。

尚美堂エスパル山形店は、山形の伝統的な工芸品の今を伝える、セレクトショップとして生まれ変わりました。逸見さんは、工人たちと一緒に商品開発を重ね、従来にない鮮やかな色彩の「お鷹ぼっぼ」やユニークな「創作こけし」などを次々と打ち出し、県内外から注目されるようになりました。逸見さんが話します。

「以前の売れ筋の土産品といえば、地名入りの有名キャラクターのキーホルダーなどでしたが、今は、山形にしかないもの、山形ならではのいいものが求められています。それに見合う価値を、山形の工芸品は秘めています」。

脈々と受け継がれた伝統を絶やしたくない

一方、笹野一刀彫の小山さんと、菊摩呂こけし工房の志田さんは、地域に根付いた工芸品を絶やし

たくないとの思いから、工人の道に進みました。小山さんが当時を振り返り、話します。

「私たちおたか三兄弟のメンバーは、米沢市笹野地区出身の幼なじみで、笹野一刀彫が家業だったわけではありません。三人とも高校卒業後に関東で就職したものの、いつか米沢に戻り、地元に関わる仕事がしたいとの思いを募らせていました。

そんな時に、地元で1200年も続く笹野一刀彫に後継者がいないことを知ったのです。それまでは工芸品には興味がなかったのですが、伝統を絶やすのはもったいない、我々が受け継いでいかなければと思い、三人で師匠の元を訪れ、弟子入りを志願しました」。

志田さんがうなずき、言葉をつなぎます。

「私の場合は、家業が菊摩呂こけし工房でしたが、私も当初から興味があったわけではありませんでした。高校生になり、進路を考える時期に、家業の後継者がおらず、私が継がなければ途絶えてしまうことを強く意識しました。

その頃から、展示即売会などがあれば父に同行し、こけしがどんなものかを知り、少しずつ興味を持ちました。家業を稼げる仕事とは考えていなかった父は、私が継ぐことに賛成も反対もしませんでした。私が継ぐと決めました」。

今や、引く手数多の若手工人として活躍する二人は、製作の実演やSNSでのPRも積極的に行い、国内だけでなく海外からの視察や注文があるそうです。

伝統的な工芸品を受け継ぐ難しさ

小山さんは工人を職とすることの難しさもあると言います。

「作業には怪我がつきものです。加えて、独り立ちまでの収入も不安定です。師匠がすぐに私たちの弟子入りを許さなかった理由が今ではよくわかります」。

材料となる「コシアブラ」の成木の調達からが、自らの仕事と話す小山さん。山深くに入っては木を切り出し、乾燥させ、「サルキリ」と呼ばれる大きく鋭い刃物で削り出します。大きな怪我が原因となって、引退する工人もいるそうです。小山さんが話します。

「材料の確保は近年難しくなっています。私たちは、木の幹の太さや曲がり、節などを観察し、笹野一刀彫に適した成木だけを無駄なく切り出します。幼木は将来のために残し、山を荒らしません」。

志田さんがうなずき、話します。

「こけしの材料となる板屋楓（いたやかえで）の成木も近年少なくなっています。家の山で採るほか、業者からも購入しますが、価格が高騰しています」。

二人の言葉に耳を傾けていた逸見さんが話します。

「伝統的な工芸品は、作る人、技術、材料が揃ってはじめて受け継ぐことができます。後継者が技術の習得に専念できる環境をつくることはもちろんのこと、工芸品の材料となる木、土、水などを供給する地域の自然環境も守っていく必要があるのではないのでしょうか」。

守るべき伝統として次代につなぐために

小山さんは、先人の自然の恵みに対する感謝の心や、厳しい冬を耐え抜く粘り強さが、山形の優れた工芸品を生み出してきたと話します。

「お鷹ぼっぼは、五穀豊穡を願う農家の守り神が起源だったそうです。時代の流れの中で、玩具、魔除け、縁起物、インテリアなど、求められる用途が変わり、意匠も変わりました」。

小山さんの言葉に、従来の伝統的なこけしのほか、ユニークな創作こけしを手掛ける志田さんが応えます。

「私がはじめて好きになったこけしは、創作こけしだったんです。創作こけしがきっかけで、伝統的なこけしが好きになるファンもいます。こけしは産地ごとの特徴で系統に分けられますが、菊摩呂こけしは、いろいろな系統が混ざっている独自の作風のこけしです。だからこそ挑戦できることも多いと思います」。

二人の言葉に逸見さんが応えます。

「伝統的な工芸品は、少しずつ変化を続けながら受け継がれて今があります。工芸品を作り、届ける立場の私たちは、何を残し、何を变えていくのかを絶えず考え、発信していくことが大切だと思います。まずは、多くの方々に、小山さんや志田さんの制作の実演を見てもらいたいですね。きっと魅力が伝わるはずですよ」。

逸見さんからのエールに、二人から思わず満面の笑みがこぼれました。

写真キャプション1 山形の風土に育まれてきた工芸品に新しい要素を加えた商品なども取り扱う、尚美堂エスパル山形店。実演販売など、作り手と買い手をつなぐイベントも開催している。

写真キャプション2 お鷹ぼっぼの昔の型を再現した「古代ぼっぼ」（右上）、コシアブラの木で作った丸い削り花と槐（えんじゅ）の木で作った鷹を組み合わせた「槐花鳥」（右下）、長寿のお守りの「亀」（左下）など、小山さんの作品は多岐に渡る。

写真キャプション3 工人になる決意をした志田さんは、父であり2代目の菊宏さんに師事し、2020年に工人としてデビュー。親子でこけしの制作に取り組んでいる。

写真キャプション4 専用の刃物・サルキリを材料となる木に当て、手作業で繊細な彫りを施す笹野一刀彫。常に大怪我のリスクと隣り合わせでもある。

写真キャプション5 菊摩呂型（右）をはじめ、干支のへびのコスチュームを着たこけし（左）や、相良人形8代目相良隆馬さんに許可を得て「猫に蛸」（中央）のこけしなどを制作する志田さん。

写真キャプション6 素材であるスゲの栽培にはじまる花笠づくりも、後継者不足が課題になっている。次代へとつなげるため、逸見さんは社内に花笠の工房を設けるなどし、承継に取り組んでいる。

タイトル 県議会だより 第106号

県会議の最新情報コチラから今すぐアクセス！

<https://www.pref.yamagata.jp/kensei/assembly/index.html>

新年のごあいさつ

皆さまには、輝かしい新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

県議会では、県民の皆さまの安全・安心な暮らしを守るため、昨年7月の大雨による災害からの

復旧・復興や災害に強い県土づくり、物価高騰対策などに全力で取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

森田 廣 議長

決算審査の概要

令和5年度山形県一般会計歳入歳出決算など17決算および決算に関連した5議案は、決算特別委員会における審査を経て、12月3日の本会議において、認定・可決されました。

決算特別委員会の総括質疑における主な内容は右記のとおりです。

総括質疑（10月29日）

自由民主党 五十嵐智洋 議員 長井市・西置賜郡選挙区

◆県管理河川の支障木伐採および草刈りの重要性 など

県政クラブ 齋藤俊一郎 議員 東根市選挙区

◆北村山公立病院への支援をはじめとする持続可能な医療提供体制 など

全国都道府県議会議長会定例総会が本県で開催

10月31日、山形市内で全国都道府県議会議長会の第179回定例総会が開催されました。総会では自治功労者への表彰のほか、本県の森田廣議長が総会議長を務め、人口減少の克服に向けた少子化対策と地方創生の推進に関する決議など、計6件の決議と国への提言を決定しました。

都道府県議会議員研究交流大会で山形県議会の取組みを紹介

11月12日、東京都内で研究交流大会が開催されました。「議会が主体的に行う主権者教育の推進について」の分科会には、本県の矢吹栄修副議長がパネリストとして参加し、生徒・学生との意見交換会や「県議会ナビ」の発行、議場演奏会と議会見学会など、本県議会の取組みを紹介しました。

地域議員協議会を開催

11月22日、各総合支庁において、地域議員協議会を開催しました。

それぞれの地域における行政課題や施策展開について、地元選出の県議会議員が幅広く調査・審議し、様々な提案を行いました。

「県議会ナビポリューム.09」を発行

県議会の役割や活動をわかりやすくまとめた若者向け広報紙「県議会ナビ」の最新号を発行しました。

学生と正副議長との座談会や傍聴体験レポートなどを掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

「県議会ナビ」の内容はこちらから

https://www.pref.yamagata.jp/600006/kensei/assembly/outline/assemblypublic/gikainavi_latest.html

問い合わせ 編集発行／県議会事務局政策調査室 電話番号 023-630-2845

詳しくは検索窓に「山形県議会」と入れてクリック。

<12 から 13 ページ>

タイトル **地域の旬だより** 各地からの情報をお届けします。

村山エリア 中学生が建設業の魅力を体感！

昨年10月22日、尾花沢市建設業協会主催で、中学生を対象にした建設業の作業体験会が徳良湖畔で開かれました。体験会には尾花沢中学校と福原中学校の1年生合わせて84人が参加し、建設業協会のスタッフと一緒にドローンや重機（バックホウ）などの操作を体験しました。生徒達は初めての体験でしたが、あっという間に操作を覚え、中にはプロも驚くほど上手に重機で土を掘る生徒もいました。

県内の建設業は、労働者の高齢化が深刻な問題となっており、今後、担い手不足がますます進むことで、社会インフラの整備・維持管理や災害時の応急復旧などに従事する「地域の守り手」としての役割を果たせなくなるおそれがあります。

県では、引き続き建設業協会などと連携し、次世代の担い手確保に取り組んでいきます。

写真キャプション 重機操作体験

問い合わせ 村山総合支庁建設総務課 電話番号 023-621-8408

東京エリア 首都圏の新春を彩る山形県の「啓翁桜」

本県には、豊かな自然や食、文化などの魅力がたくさんあります。東京事務所では、四季折々の「山形の旬」を首都圏の方々に知っていただくため、季節に応じた取組みを行っています。

新年を迎えたこの時期は、本県が生産量日本一を誇る「啓翁桜」を首都圏のホテルやレストラン、劇場など多くの方が訪れる場所で展示しています。「啓翁桜」は、開花を早める技術によって、冬でも満開の桜を観賞することができ、また、切り枝として長く観賞できるのが特長です。山形県から全国に一足早く春をお届けする風物詩として、薄紅色の可憐な花が、多くの方を魅了します。

東京事務所では、これからも県産品や本県の観光の魅力を首都圏の皆様に伝えていきます。また、その取組みの様子は、SNSでも発信していますので、首都圏にお住まいの友人・親戚の方にもご紹介ください。

Facebook はこちら

https://www.facebook.com/pref.yamagata.tokyo.office/?_rdr

X はこちら

https://x.com/ytokyo1?t=RTDkiRMqIE9ehPBEI9U_Sg&s=09

写真キャプション 昨年の展示の様子（首都圏ホテル）

問い合わせ 県東京事務所 東京都千代田区平河町 2-6-3 都道府県会館 13 階

電話番号 03-5212-9026

タイトル 県内おススメ文化・スポーツ情報

やまぎん県民ホールイベント情報

演奏会形式オペラシリーズⅢ プッチーニ：歌劇『トスカ』

愛と死、欲望と策略

名アリアとドラマティックな音楽が胸に迫るイタリアオペラの傑作を、日本屈指のソリストたちと阪哲朗×山響がお贈りします。

開催日時

2月2日（日曜日） 午後3時

出演

阪哲朗（指揮）、森谷真理（トスカ）、宮里直樹（カヴァラドッシ）、黒田博（スカルピア）、山響アマデウスコア（合唱）、山形交響楽団（管弦楽）ほか

演目

プッチーニ：歌劇「トスカ」 全3幕／演奏会形式／日本語字幕付原語〈イタリア語〉上演

料金

S席6,000円 A席5,000円 ほか

恐竜ラボ！ キング・オブ・ハンターズフロム ディノアライブ

大人も子どもも学んで楽しめる大迫力の恐竜ショーが再び山形にやってくる！

開催期間

3月16日（日曜日） ①午前10時／②午後1時／③午後4時

料金

ダイナミックシート 6,900円

S席 4,200円 A席 3,200円

詳しくは検索窓に「やまぎん県民ホール」と入れてクリック。

問い合わせ やまぎん県民ホールチケットデスク 電話番号 023-664-2204

受付時間：水曜日から月曜日 午前10時から午後7時

山形交響楽団定期演奏会情報

第322回定期演奏会

開演日時

2月22日（土曜日） 午後7時

2月23日（日曜日・祝日） 午後3時

出演

指揮：準・メルクル

演目

メンデルスゾーン：交響曲 第5番 二長調「宗教改革」作品107、

レスピーギ：組曲「鳥」、ストラヴィンスキー：バレエ音楽「火の鳥」 組曲（1919年版）

会場

山形テルサ（山形市）

前売券

A席 4,800円 ほか

庄内定期演奏会 第29回酒田公演

開演日時

3月1日（土曜日） 午後3時

出演

指揮：広上淳一

ピアノ：金子三勇士

演目

西村朗：弦楽のための悲のメディテーション（2012年山響創立40周年記念委嘱作品）、バルトーク：ピアノ協奏曲 第3番 BB 127、ブラームス：交響曲 第4番 ホ短調 作品98

会場

酒田市民会館 希望ホール（酒田市）

前売券

A席 4,800円 ほか

詳しくは検索窓に「山響」と入れてクリック。

問い合わせ 山響チケットサービス 電話番号 023-616-6607

（受付時間：月曜日から金曜日 午前10時から午後5時）

問い合わせ 県民文化芸術振興課 電話番号 023-630-2903

プロスポーツゲーム情報

「パスラボ山形ワイヴァンズ」ホームゲーム

日時

1月11日（土曜日）午後4時

1月12日（日曜日）午後2時

対戦チーム

富山グラウジーズ

会場

山形県総合運動公園

日時

1月29日（水曜日）午後7時

対戦チーム

福島ファイヤーボンズ

会場

山形市総合スポーツセンター

日時

2月1日（土曜日）午後4時

2月2日（日曜日）午後2時

対戦チーム

愛媛オレンジバイキングス

会場

山形県総合運動公園

日時

2月22日（土曜日）午後4時

2月23日（日曜日）午後2時

対戦チーム

バンビシャス奈良

会場

山形県総合運動公園

詳しくは検索窓に「山形ワイヴァンズ」と入れてクリック。

「アランマーレ山形」ホームゲーム**日時**

1月4日（土曜日）午後2時

1月5日（日曜日）午後1時

対戦チーム

デンソーエアリービーズ

会場

インペックス酒田アリーナ

日時

1月18日（土曜日）午後2時

1月19日（日曜日）午後1時

対戦チーム

ヴィクトリーナ姫路

会場

山形県総合運動公園

日時

2月8日（土曜日）午後2時

2月9日（日曜日）午後1時

対戦チーム

東レアローズ滋賀

会場

山形県総合運動公園

日時

2月15日（土曜日）午後2時

2月16日（日曜日）午後1時

対戦チーム

岡山シーガルズ

会場

山形県総合運動公園

詳しくは検索窓に「アランマーレ山形」と入れてクリック。

注釈 最新の情報はホームページをご覧ください。

問い合わせ スポーツ振興課 電話番号 023-630-3156

旬のやまがた美食レシピ きのこの炊き込みご飯

材料

ぶなしめじ 135グラム、 まいたけ 65グラム、 干ししいたけ（水で戻した状態） 45グラム、
にんじん 35グラム、 鶏もも肉 200グラム、 お米 2合、お湯 400シーシー

A（顆粒和風だし 小さじ2分の1、 しょうゆ・酒 各 小さじ2、干ししいたけの戻し汁 大さじ4）

作り方

- きのこ類（ぶなしめじ、まいたけ、干ししいたけ）を一口サイズに切る。にんじんを粗いみじん切りにする。鶏肉を一口サイズに切る。
- 米を洗ってざるにあげ、直径約30センチの耐熱ボウルに入れて分量の湯を注ぎ、Aの調味料を加えて混ぜ30分置き、1の具材をのせる。
- ボウルの両端に1センチくらいの隙間をあけてラップをし、600ワットのレンジで9分加熱し、沸騰してきたら弱（150から200ワット）に切り替え、12分加熱する。
- 取り出して全体を混ぜて完成。

きのこ

収穫時期：通年

最上地域はきのこ類の県内最大の産地であり、令和5年の生産量は県内の60.1パーセントを占めています。きのこ類は、低カロリーで食物繊維が豊富です。また、多くのきのこ類は、3大うま味成分の一つであるグアニル酸も含み、グルタミン酸（昆布）やイノシン酸（鰹節）と組み合わせることで、うま味の相乗効果を引き出せます。

問い合わせ 最上総合支庁森林整備課 電話番号 0233-29-1347

<14 から 15 ページ>

タイトル **おいしい山形インフォメーション**

山形県の人口と世帯数 令和6年11月1日現在（プラスマイナス前月比）

人口総数 1,009,762 人（前月比マイナス 1,014 人）

世帯数 401,952 世帯（前月比プラス 24 世帯）

【募集】

自治医科大学入学者募集

自治医科大学は、地域の医療を担う医師の養成を目的とし、全国の都道府県が共同で栃木県に設立した大学です。一定の条件を満たした場合、入学金、授業料が免除されます。

◆募集学科 医学部

◆募集定員 全国で 123 名

◆出願期間 1月6日（月曜日）から 22日（水曜日）午後5時必着
（郵送の場合は1月21日（火曜日）の消印有効）

◆第1次試験

<学力>

期日：1月27日（月曜日）

会場：県総合研修センター（山形市）

<面接>

期日：1月28日（火曜日）（注釈）学力試験及第者のみ実施

会場：県庁（山形市）

◆第2次試験

<学力・面接>

期日：2月5日（水曜日）

会場：自治医科大学（栃木県）

◆出願書類配布場所：県庁（医療政策課）、県内各高校、自治医科大学ホームページ

◆県ホームページにも情報を掲載しております。

詳細はこちらから

<https://www.pref.yamagata.jp/090013/kenfuku/iryo/ishikangoshi/jichiidainyuushi29.html>

問い合わせ 医療政策課 電話番号 023-630-2258

【催し物】

北方領土パネル展

2月7日は「北方領土の日」。また、2月は「北方領土返還運動全国強調月間」です。各庁舎口

ビーなどで北方領土についてのパネル展を開催します。

開催場所 最上総合支庁（新庄市）

開催期間 1月14日（火曜日）から17日（金曜日）

開催場所 庄内総合支庁（三川町）

開催期間 1月27日（月曜日）から31日（金曜日）

開催場所 県庁（山形市）

開催期間 2月3日（月曜日）から14日（金曜日）

開催場所 村山総合支庁（山形市）

開催期間 2月17日（月曜日）から21日（金曜日）

開催場所 置賜総合支庁（米沢市）

開催期間 2月25日（火曜日）から2月28日（金曜日）

問い合わせ 広報広聴推進課 電話番号 023-630-2106

第42回山形県警察音楽隊定期演奏会

年に1度開催される県警察音楽隊の定期演奏会です。今回は宮城県警察音楽隊が賛助出演します。年齢を問わず、楽しめるステージです。（入場無料・先着順）

日時 1月25日（土曜日） 午後1時30分開演（開場 午後0時30分）

場所 やまぎん県民ホール（山形市）

<https://www.pref.yamagata.jp/kensei/police/index.html>

問い合わせ 県警察本部広報相談課 電話番号 023-626-0110（代表電話）

マザーズ就職フェア 2025

「マザーズ就職フェア」では、子育て中の方の採用に前向きな県内企業約10社と、求人内容や働き方について、直接お話することができます。事前申込は不要で、お子様連れも歓迎です。無料の託児もあります。託児を利用する場合は、事前登録をお願いします。

◆開催日 1月23日（木曜日）午前10時から午後0時30分

◆会場 山形テルサ大会議室（山形市）

◆問合せ先

マザーズジョブサポート山形

●フェアの内容について 電話番号 023-646-7360（マザーズコーナー）

●託児の事前登録 電話番号 023-665-5915（コンシェルジュコーナー）

詳細はこちらから

<https://m-job.yamagata.jp/log/?l=544731>

問い合わせ 雇用・産業人材育成課 電話番号 023-630-3245

【お知らせ】

献血にご協力ください

若い世代の献血者が減少しています。「はたち」の若者を中心に、幅広い方々に献血へのご理解とご協力をいただくため、2月末まで「はたちの献血」キャンペーンを実施しています。献血の申込は下記へ。

献血ルームサクランボ

<住所>

山形市香澄町 2-2-36 山形センタービル5階

<電話>

フリーダイヤル 0120-107-093

<予約受付時間>

午前9時から午後5時

(注釈) ご来場3時間前までに予約をお願いします。

他にも、県内のスーパーなどへ移動献血車が運行しています。

移動献血車の運行状況・予約や献血ルームの詳細についてはこちら

<https://www.bs.jrc.or.jp/th/yamagata/index.html>

問い合わせ 健康福祉企画課 電話番号 023-630-2332

児童・障がい児（者）に関する各種手当のお知らせ

1 児童手当

◆対象 高校生年代までの児童を養育している方

◆支給期間 養育する児童が18歳に達した最初の年度末まで

◆支給月額

<児童の年齢>

3歳未満

<児童1人あたり>

15,000円（第3子以降は30,000円）

<児童の年齢>

3歳以上高校生年代まで

<児童1人あたり>

10,000円（第3子以降は30,000円）

◆支給月 2・4・6・8・10・12月

2 児童扶養手当

◆対象 ひとり親家庭の父母など

◆支給期間 養育する児童が18歳に達した最初の年度末まで（障がいがある場合は20歳に達するまで）

支給月額

<全部支給>

児童1人目 45,500円

児童2人目以降 10,750円

<一部支給>

児童1人目 45,490円から10,740円

児童2人目以降 10,740円から5,380円

◆支給月 1・3・5・7・9・11月

3 特別児童扶養手当

◆対象 重度から中度の障がいがある児童を在宅で監護・養育している方

◆支給期間 監護・養育している児童が20歳に達するまで

◆支給月額

1級 55,350円

2級 36,860円

◆支給月 4・8・12月

4 特別障害者手当（障害児福祉手当）

◆対象 重度の障がいがあり、在宅で生活している方

◆支給月額

障害児福祉手当（20歳未満）15,690円

特別障害者手当（20歳以上）28,840円

◆支給月 2・5・8・11月

<申請窓口>各市町村福祉担当課

（注釈）いずれの手当も所得制限・障がい程度など一定の要件があり、認定を受けた場合、申請月の翌月分から支給されます。

問い合わせ

1はお住まいの市町村児童手当担当課

2と3は子ども家庭福祉課 電話番号 023-630-2263

4は障がい福祉課 電話番号 023-630-2275

蔵書点検のため休館します

県立図書館は、蔵書点検のため下記のとおり休館します。休館中も一部サービスは利用可能です（利用時間は午前9時から午後5時）。

◆休館期間 1月20日（月曜日）から27日（月曜日）

◆休止するサービス

資料の閲覧、貸出、相互貸借、図書宅配、調査相談、複写

◆利用可能なサービス

当日の新聞閲覧（一部新聞に限る）、ビジネスエリアでの学習

※1月20日（月曜日）・25日（土曜日）を除く

◆休館期間中の資料返却方法

図書・雑誌は遊学館正面のブックポストに、視聴覚資料（ビデオ・CD・DVDなど）は遊学館内にある総合案内脇のワゴンに返却してください。

（注釈）1月20日（月曜日）は視聴覚資料の返却ができないのでご注意ください。

●問い合わせ 県立図書館 電話番号 023-631-2523

館内電気工事のため休館します

県立博物館は、館内電気工事などのため下記のとおり休館します。期間中は入館ができなくなります。ご理解とご協力をお願いします。

◆休館期間

2月3日（月曜日）から3月3日（月曜日）

●問い合わせ 県立博物館 電話番号 023-645-1111

（注釈）2月3日・10日・17日・25日・3月3日を除き電話による問合せは受付けています。

「救急電話相談」をご利用ください

夜間の急病の際に、専門的な知識を有する看護師から、医療機関への受診や家庭での対処方法についてアドバイスを受けられる「救急電話相談」を実施しています。ぜひご利用ください。

◆相談日時

毎日午後6時から翌朝午前8時

◆小児救急電話相談（対象：15歳未満）

プッシュ回線・携帯電話 #8000

ダイヤル回線・IP電話 023-633-0299

◆大人の救急電話相談（対象：15歳以上）

プッシュ回線・携帯電話 #7119

ダイヤル回線・IP電話 023-633-0799

●問い合わせ 医療政策課 電話番号 023-630-3366

山形県精神科救急電話相談

県精神科救急情報センターでは、「精神科救急電話相談」を実施しています。精神的な症状の急激な悪化など急を要する相談について、専門のスタッフが相談内容に応じて受診の必要性の判断や医療機関の紹介などを行います。

◆専用ダイヤル 電話番号 0570-022-553

◆受付時間

平日：午後5時30分から午後10時

土日・祝日：午前9時から午後10時

（注釈）12月29日（日曜日）から1月3日（金曜日）は土日・祝日の受付時間となります。かかりつけの医療機関がある場合は、まず、そちらにご相談ください。

また、緊急でない一般的な相談は、最寄りの保健所や心の健康相談ダイヤル（023-631-7060）にご相談ください。

●問い合わせ 障がい福祉課 電話番号 023-630-2240

山形県知事選挙および山形県議会議員補欠選挙

投票日 1月26日（日曜日）

投票時間 午前7時から午後8時 （注釈）一部地域を除く

当日投票ができない方は、ぜひ期日前投票をご活用ください。

【山形県知事選挙 期日前投票期間と時間】 （注釈）一部の期日前投票所を除く

1月10日（金曜日）から25日（土曜日）午前8時30分から午後8時

【山形県議会議員補欠選挙 期日前投票期間と時間】 （注釈）一部の期日前投票所を除く

◆対象地区 酒田市・飽海郡選挙区（酒田市、遊佐町）

1月18日（土曜日）から25日（土曜日）午前8時30分から午後8時

●問い合わせ 選挙管理委員会事務局 電話番号 023-630-2081

プレゼントクイズ

県では、介護職員の育成や確保、定着、離職防止を目指し、「山形県介護職員〇〇〇〇プログラム」による支援を行っています。さて、〇〇〇〇（カタカナ4文字）には何が入るでしょうか？
ヒント2から3ページ 特集

正解者の中から抽選で賞品（指定はできません）をプレゼント！はがきに①クイズの答え②「県民のあゆみ」への感想など③郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入してお送りください。Eメールでの応募の場合は、本文に①から③をご入力のうえ、タイトル「プレゼントクイズ」で、y-ayumi@pref.yamagata.jp に送信してください。

A賞 玄米のニョッキ「gnocco（によっこ）」【5名様】

農事組合法人 庄内協同ファーム

第4回山形のうまいもの「ファインフードコンテスト」 山形県知事賞

B賞 森のザクっとパイ【10名様】

株式会社クラウドワイド

第4回山形のうまいもの「ファインフードコンテスト」菓子部門 優秀賞

あて先：

郵便番号 990-8570（住所は不要です）

山形県広報広聴推進課「県民のあゆみ」1月号プレゼントクイズ係

締め切り：1月31日（金曜日）（当日消印有効）

注釈 応募いただいた個人情報は、賞品発送と「県民のあゆみ」の記事作成にのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。なお、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

<16 ページ>

タイトル 潜入レポート

どうなってるの!?

三菱鉛筆の山形工場 前編

身近にある鉛筆は、どうやって作られているの？

山形にある国内最大級の鉛筆工場。

高品質な鉛筆を生産し、全国へと届けています。

文房具店でよく見かける三菱鉛筆の鉛筆は、実はすべて、山形県内にある工場で作られています。色鉛筆を含めた生産本数は、国内第1位です。鉛筆を作る工場では、さまざまな機械を使って多くの作業が自動化されています。鉛筆は、黒鉛と粘土から作られる芯と、主に「インセンスシダー（ヒノキ科）」という名前の木を加工した木目が真っすぐな板から作られます。板に9本のみぞをつけて、芯を乗せ、もう1枚の板で挟んで接着した後、削って1本1本を切り離します。次に、鉛筆を湿気から守り、触り心地を良くするために、鉛筆の表面に塗料を7回以上塗り重ねます。その後、鉛筆の両端を削ってきれいに整え、文字の刻印や装飾をつけて、鉛筆のできあがりです。完成した鉛筆は、検査員が見たり、触ったりして、塗装の傷、曲がりなどがいないかを確認します。厳しい検査に合格した鉛筆だけが、山形から日本全国へはもちろん、海外へも出荷されます。

写真キャプション1 接着剤を使い、2枚の板で芯を接着！

写真キャプション2 一度に9本の鉛筆が切り出されます

ヒミツポイント

<お気に入りのキャラクターも鉛筆に！>

転写シートを使って、白色の鉛筆にイラストを転写。1本1本に機械で素早く転写されます。

<熟練の技と感覚で最終確認！>

鉛筆を最後に検査するのは「ライン保証検査員」。専門のスタッフが、品質管理の重要な役割を担っています。

奥付

山形県広報誌 県民のあゆみ 令和7年1月号 643号

奇数月1日発行 編集発行 山形県広報広聴推進課

郵便番号 990-8570 山形市松波二丁目8番1号 電話番号 023-630-2534

表紙題字 山形県知事 吉村美栄子

県ホームページアドレス <https://www.pref.yamagata.jp/>